

墮天使計画

―不感天使は強制感度アップで墮とす―



FOR
R18
ADULT ONLY

3





カズキ

現代日本から異世界の天界に
召喚されたアイミュの『守護者』
基本ロリコン趣味だが、巨乳も好き。



シャロエ

ちょっと生意気な天使（熊耳）
現在はカズキのちんぽ奴隷
『守護者』はドラゴン種のドラキチ（♂）

ルルーナ

おっとり系天然天使（兎耳）
『守護者』はグリフォン種のグリグリ（♀）

アイミュ

純真無垢な優しい天使（猫耳）
人間種カズキの主で現在はカズキの恋人

これまでのあらすじ

この世界『アサスティム』は女神三人がそれぞれの特性『美・月・獣』を持ち合わせた現身を天使として生み出す。

天使は成人の儀式として『守護者召喚』を行い、召喚した『守護者』と魂の契約を行うのだが、
純真無垢な天使『アイミュ』に『守護者』として召喚されたのは現代日本に生きる人間種の『カズキ』だった。

カズキは『守護者補正』※1を利用して性的な行為を繰り返し、
主であるアイミュと、生意気な天使『シャロエ』を『墮天』※2させた。
そして、おっとり天然天使の『ルルーナ』を次のターゲットとして定めたのだった。

※1『守護者補正』とは

天使は自分の召喚した『守護者』を溺愛する。
また、他の天使の『守護者』にもかなり好感を持っている。

※2『墮天』とは

この世界の天使は強い欲に負ける事を『墮天』と言って嫌う傾向があるが、特に外見上の変化は無い。
ただし、一度欲に堕ちると、その欲に対する抵抗力が非常に薄れ、制欲出来なくなってしまう。

シャロエの墮天から数日後――

お手伝い
ありがとうね
カズキ

いいえ
ルルーナ様
の役に
立てて
嬉しい
です

この森は地脈の關係で
悪い気が溜まりやすく
毒性植物が急激に増える傾向がある

ルルーナ様は定期的に森を上空から巡回し
異常を感知した場合は地上の人類へ
神託として警告をしているらしい

何かお礼しないとね

カズキは欲しいものとか
何かルルーナに
手伝って欲しい事ある？

そうですねえ……
それじゃあ――

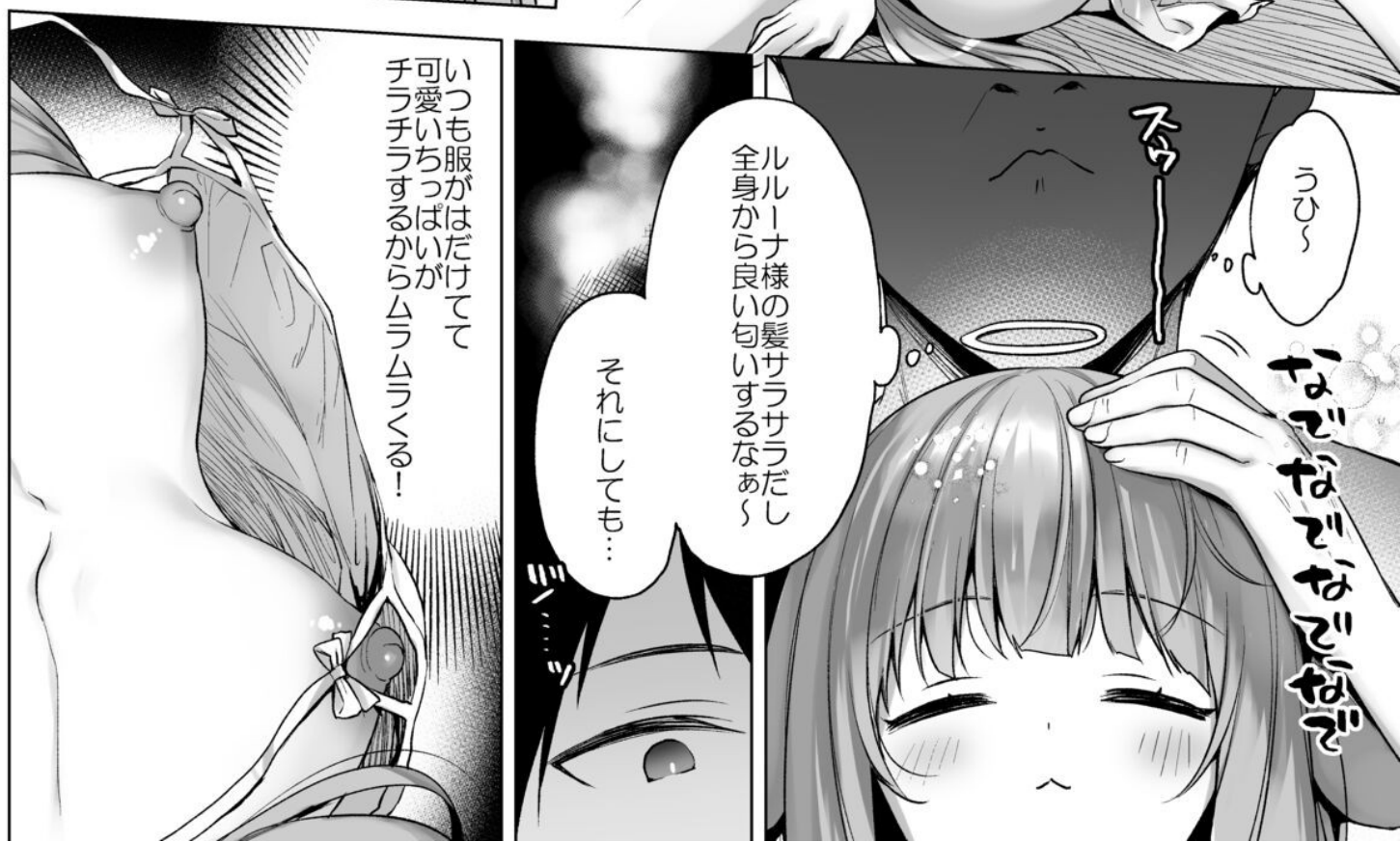
私とルルーナ様だけだと
時間がかかるからカズキが
手伝ってくれるわ
本当に助かったわ



ここに
座ればいいの？

はい、一度ルルーナ様に
座って欲しかったんです

ふふふ
カズキは面白いね



うひっ

スワッ

ルルーナ様の髪サラサラだし
全身から良い匂いするなあ

それにしても...

いつも服がはだけてて
可愛いちっばいが
チラチラするからムラムラくる！



大丈夫？
苦しくない？

あつ…すみません
ルルーナ様が可愛くて
発情してしまいました

？

しりり

しりり

だ、大丈夫です…

けど
ちよつとだけ
苦しいです



ぴゅっもみたいに
ぴゅっにする？

しりり
♡

是非っ！



はい：
ありがとう
ございます！

これでいいの？

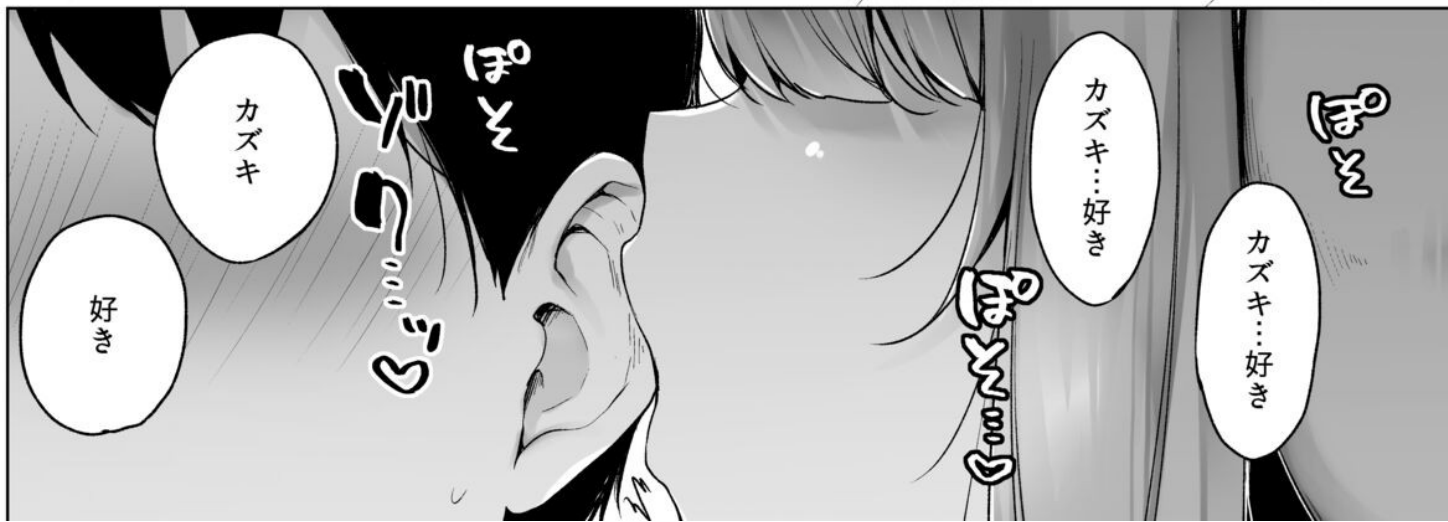
無垢な美少女がパンツ
見せてくれるだけでも
十分エロいけど…

もつと刺激が
欲しいな…

あの…、ルルーナ様
もう少しお願いが…

ティンティン…

…いいよっ



カズキ

好き

カズキ…好き

カズキ…好き

あああ...それ...

その動き良いですね...
続けて下さい

カズキ気持ちいいの？
ルルーナ役に立ってる？

はい、すごく上手で
気持ち良いです...

性無知なルルーナ様に「好き」って
言わせながら手コキさせるの
背徳感でさえ興奮する...

す、すみません

そろそろ
イキそう
なので...

僕の耳元で「大好き」
「お精子出して」
って囁いてもらえますか？

ん



ん…
いっぱいだね

ありがとう
ございます…

あれ…射精したけど
ルルーナ様の
囁き手コキが良すぎた
せいか萎えないな…

あれ…?
まだカズキのこれ
おつきーままだよ?

あ…えつと…その…
なんか発情が続いて
しまってますね…



ルルーナのせい…？
どうしよう…

えっと、だめだったら
無理しないで大丈夫なのですが…



ああ…
そこ気持ちいいですっ

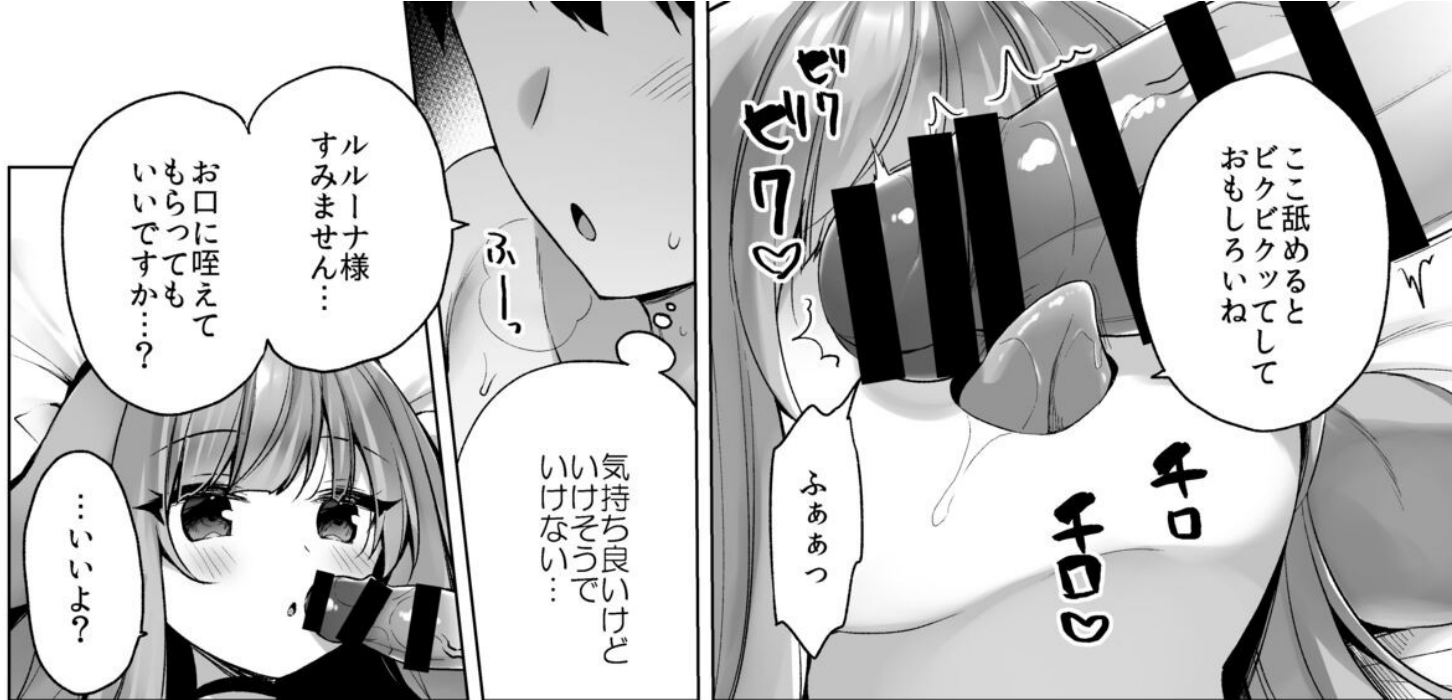
つたない舌使いというか
完全にぺろぺろ
舐めてるだけなんだけど…

それがまた良い

んゝ

すごく嬉しいです…
ルルーナ様に舐めて
いただけるなんて…！

ああ、性無知少女に
ちんこ舐めさせるの
めっちゃ興奮する！





うああ...ああ...もうっ...
射精しますっ...!!

さすがに
口の中に出したら
次が無いかも...っ

うう...!



はあ...
ありがとうございます

2回出して
すっきりしました

というか
お身体汚して
すみません...

ん...大丈夫
浄化すれば良い
だけだから

あ、ちよ、ちよつと
待つてもらえますか?

：ルルーナ様のお胸に
触れてみたいです!

ダメでしょうか?

んー
カズキなら
いいよ



あれて…?



全く反応が無い!?
というか何も
感じてない…?

どうかしたの
カズキ
何か変だった?

いいえ…
な、何でもないです



ルルナ様
反応薄っ…

でもこれはこれで無抵抗な
おとなしい子にいたすら
してるみたいで興奮するな

それから、チャンスを見つけては
ルルーナ様にいたすらを続けたのだが――

ルルーナ様が
ぜんっぜん
感じないんだよ！

うーん……それは
ルルーナ様の特性が
『月』に偏りすぎてる
せいかもしれないわね

特性って、天使を構成する
三女神様から与えられた
『美・獣・月』の事だよな……



だからシヤロエ様はチョロくて
ルルーナ様は不感症なのか！

しやしやしーっ！

まあ……神聖術なら何とか
出来る可能性はあるけれど
そもそも守護者の神聖術は
回復系以外は天使様達に
あまり効かないでしょ？

特にルルーナ様は
『月』の特性だから
まず効かないでしょうね……

がくーん

そっかあ……

神聖術で『感度上昇』使えば
解決するけど……神聖術が
効かないから意味が無い……

ん？
……天使様達に神聖術が
効きにくい……？



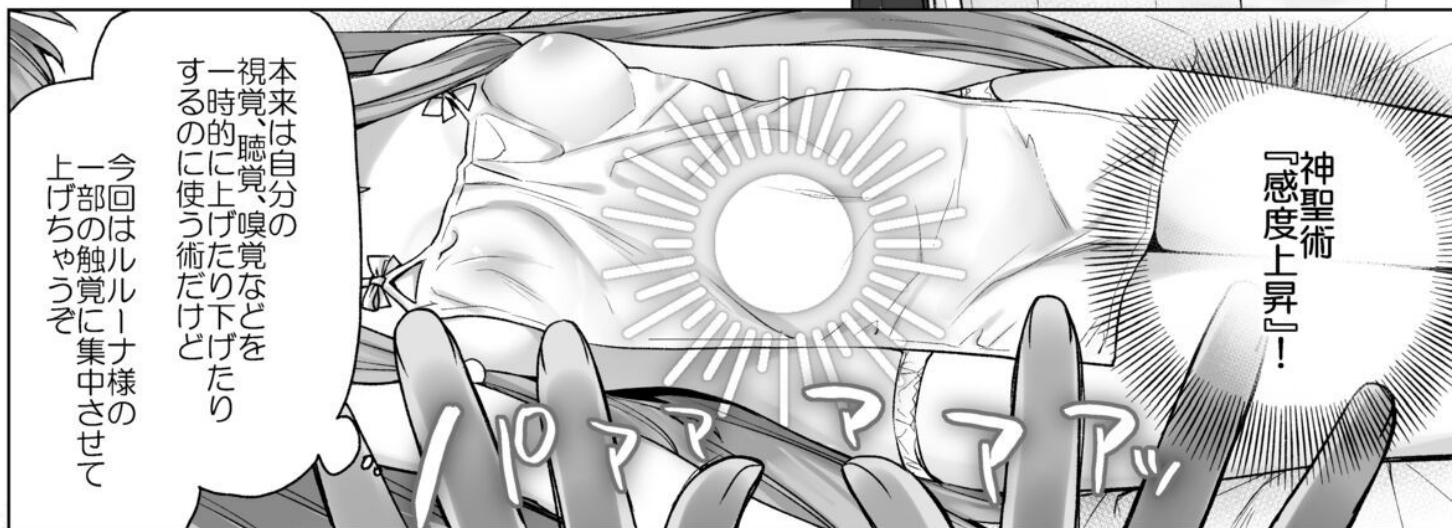
愛…を
伝える？

今日はですね
ルルーナ様に
愛を伝えます

全く警戒していない
無防備な美少女可愛いな…
でも――



カズキ、今日も
またマッサージ？



神聖術
『感度上昇！』

本来は自分の
視覚、聴覚、嗅覚などを
一時的に上げたり下げたり
するのに使う術だけど

今回はルルーナ様の
一部の触覚に集中させて
上げちゃおうぞ



何…？
思わず声が出ちゃった…



さあ…

!?

…あー
♡



ルルーナの身体…
何だか変

…何したの？
カズキ…

ルルーナ様
気持ち良いですか？

もど…♡

んっ♡



ふにゅあぁあ♡

んっ♡



愛の力ですよ…
ルルーナ様に僕の愛が
届いたのです…

あつ…♡
愛…？

この感覚が…？

ふにゅあぁあ

んっ♡



すげえ声
出たな…

ふあ…♡
あああ

んっ♡

…んっ…
んあぁあ♡

何…何これ…
知らない…



カ、カズキ... んんっ♡

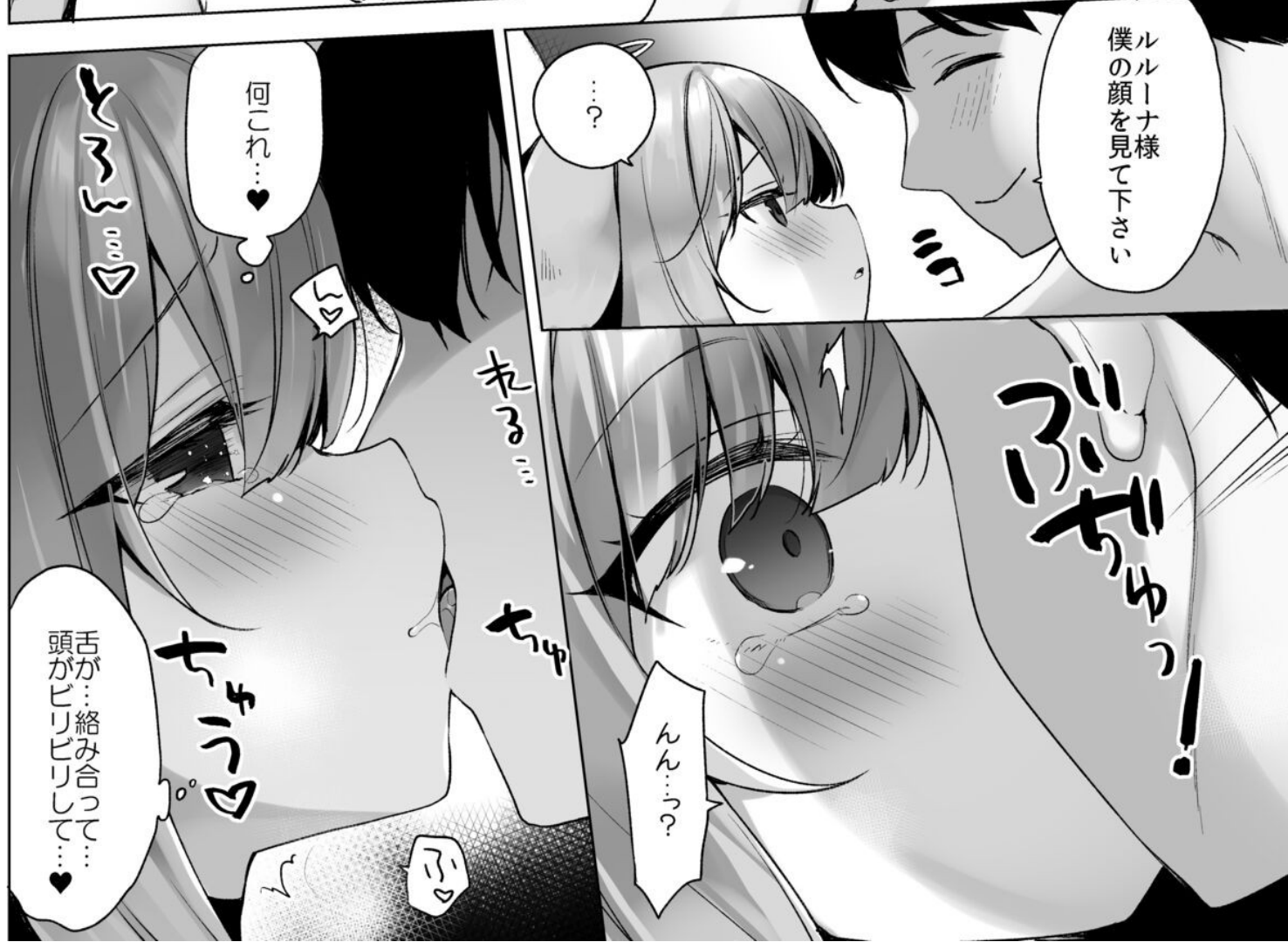
...ちよと 止めて...

どうしたんですか？

せつかく僕の愛が
ルルィナ様に...
届き始めたのに...

ルルィナの身体
おかしい...

カズキが神聖術を
使ったのは分かるけど...
ここまで強く
影響があるはずない...



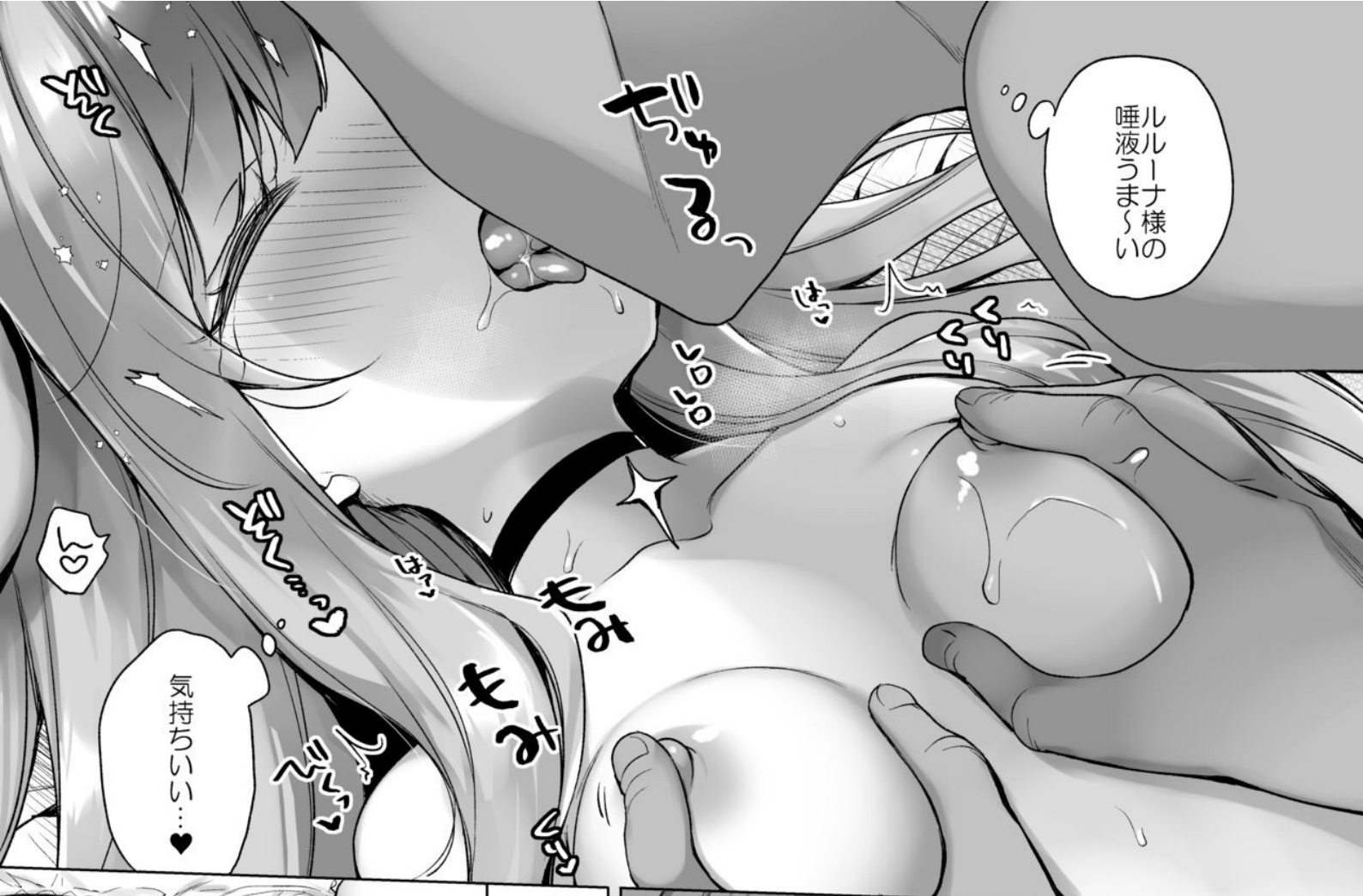
ルルィナ様
僕の顔を見て下さい

...？

何これ...♡

んんっ？

舌が...絡み合って...
頭がビリビリして...♡



ルルーナ様の
唾液うま〜い

ちゅぽぽ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ

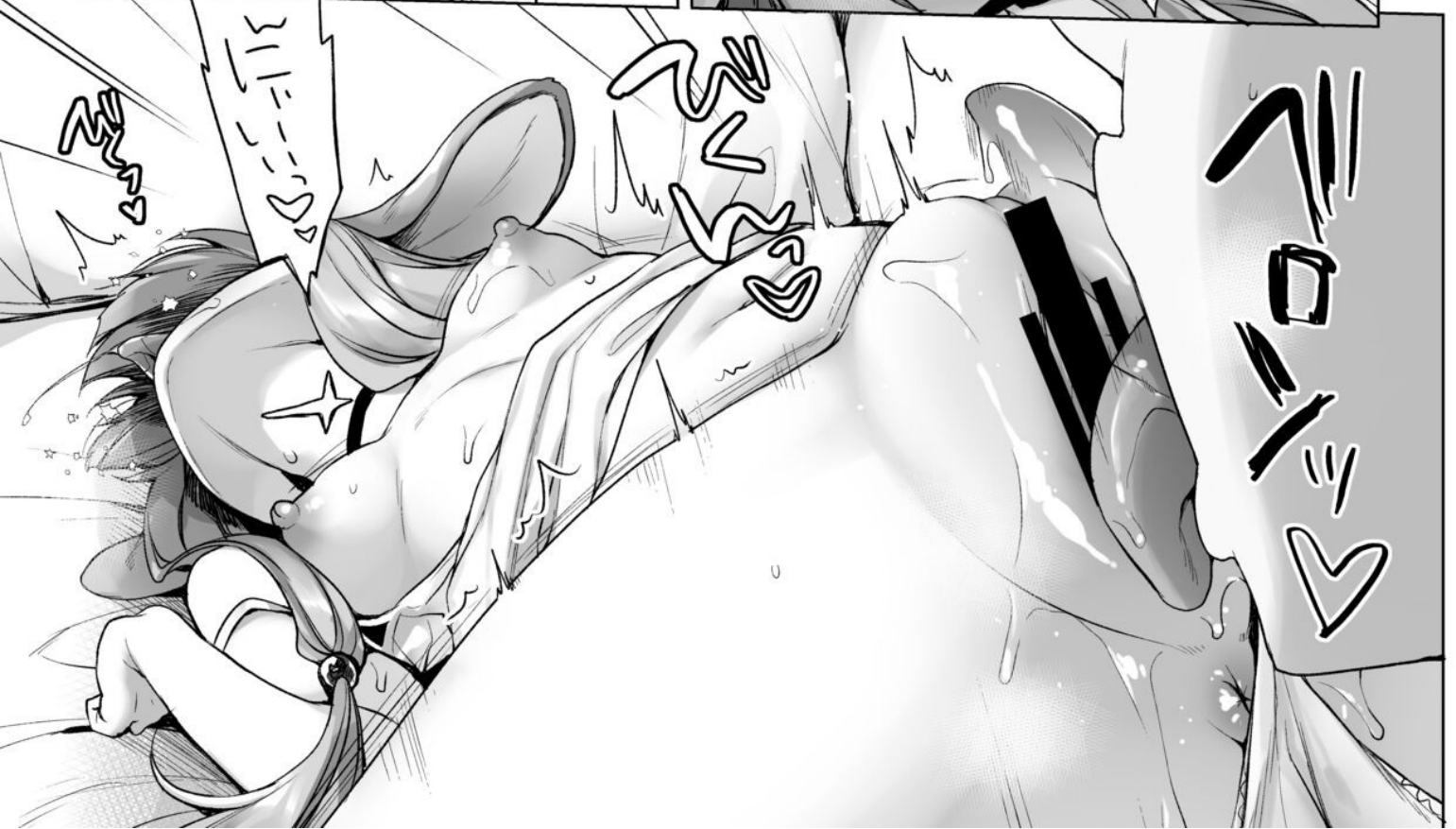
気持ちいい…♡



初めての快感が
強過ぎたみたいだな…

ちゅぽぽ

ぐわ



ぐわ

ぐわ

ぐわ

やっと感じるように
なっただんだ...

これまで
焦らされた分
我慢なんか出来るか！

ルルーナ様の
天使まんこ汁も
うめ

にああ♡

ああ♡

んっ♡んあ♡

んあああああああ♡

ふいふあ♡♡

うぎゅ

そこ...♡

そこあ♡
らめ♡

らめえええ♡

何か...来る...!
来ちゃう...っ！

あ...♡



あれ...もう?
さすがに神聖術
効きすぎかな...?

よっと...

グイッ

カズ...キ...?

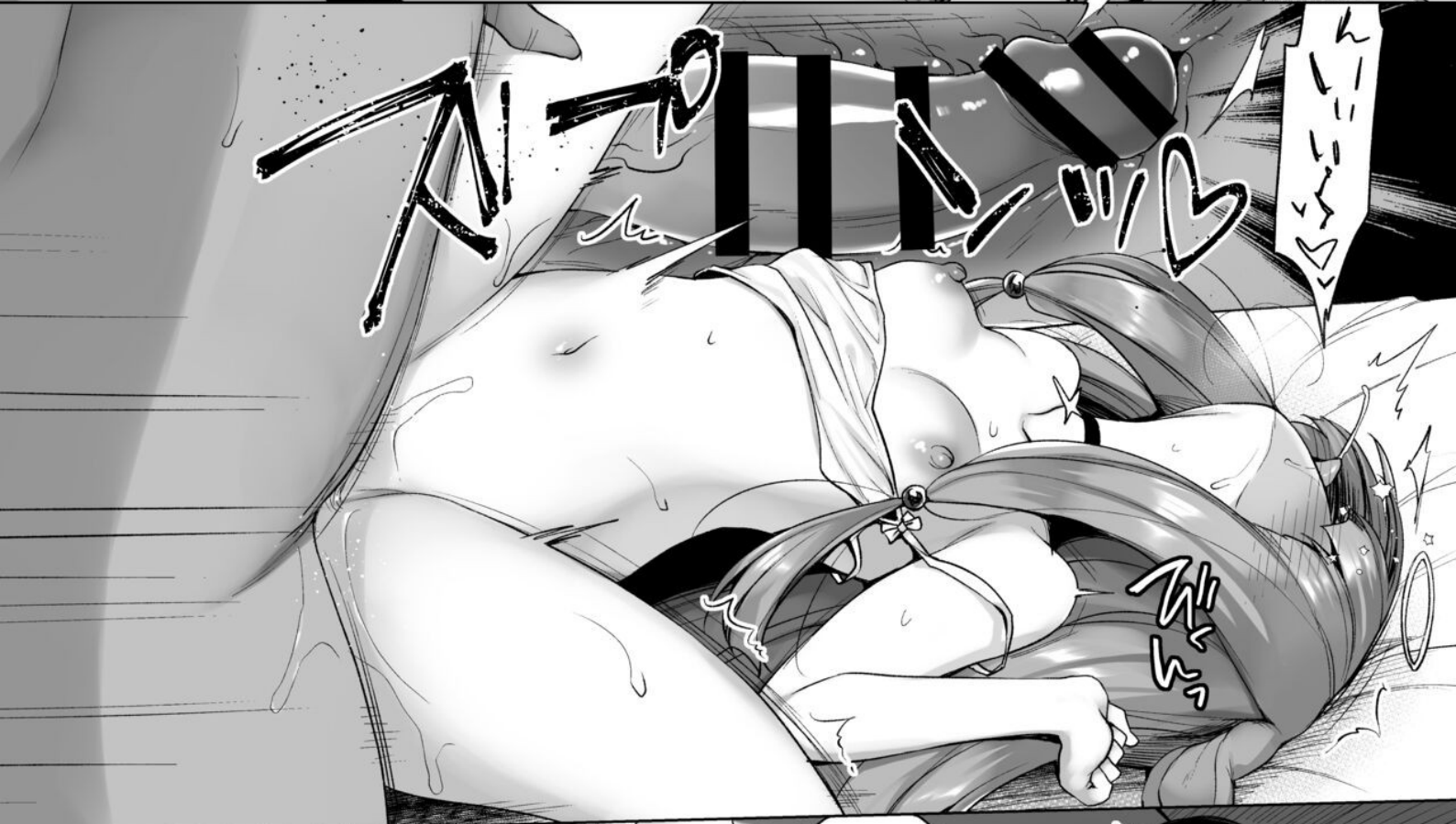
はぁ...

ルルーナ様
僕もう我慢出来ないの
で交尾させてください...

というかしまずね

くちゅ

くちゅ





快樂に負けちゃってる顔
可愛いですねっ



もつと激しくしたら
どうなるのかな〜

っ!! ああっ!

ああっ!♡

だめ...きもちくて...
なにも...かんがえ...
られない...♡







あんなっ♡!

ほらほら
こんな格好の交尾は
どうですかっ?

あっ♡

あんなっ!



こりえ...♡
どうぶつ...みたい...

ああっああっ!

あんなっ♡

ルルーナ様の
可愛いお尻が
丸見えですよ



あんなっ!

ルルーナ様
もう少ししやつきり
腰をあげてくださいよw











ほら
ルルーナ様は
潮吹き得意だから
この格好で
出しちゃいましょうねえ〜

またっ...♥
また来るうっっ!

く
に

う
う
う

う
う
う





ルリユーナア...♡

こわれちやうつうつ♡



♡♡♡♡♡

グリーグリーグ

んにやあつ♡
こわれ...りゆう♡

チャ

チャ

はぁ



それから
ルルーナ様を
何度も絶頂させ

小さな膣内に何度も
精子を注ぎ込んで
溢れさせた――

ミロロミ

墮天計畫

こんにちは、イチリです
いろいろと難産な一冊でした…！
純粋無知な所は決めていたんですが、それだけだとアイミュ様と内容が似てしまってネームで詰まり
無知+不感に落ち着いてからは違う感じのエチチにできたのでは！？と自画自賛してます
あ、ちなみに太陽の特性は1巻から伏線として張っておりました
(良かったら小さいコマですが1巻の神聖術使っているシーンを見返してみてください)
こねくり回しているうちにいい感じに絡められてよかった！
そして1年前にしたキャラデザ、描きにくい！髪長すぎない！？どうしてこんなに長いんだ？
ジト目も大好きなんだけどむずい！って泣きながらペン入れしてました
次のキャラは漫画描く直前にデザインして、描きながら描きやすいように調整したいなと思いました…w

とはいえ次は墮天後のお話なども描きたいなあと考えてます
異世界シリーズの方も商業の方でいろいろ動いてるので合わせて何かやりたいなと妄想中です

それでは、また次回の本でお会いしましょう！



↑いつもの感想フォームです
お気軽に感想送っていただけると嬉しいです！
もちろんTwitterやメールなどでも嬉しいです！

発行日 ◆ 2023/8/13 comicmarket102

発行者
23.4ド：イチリ
Twitter◆@itiri
Twitter (サブ) ◆@234itiri
PixivFanBox◆<https://itiri.fanbox.cc/>
web ◆ <http://234.ojaru.jp/>
mail ◆ 234itiri@gmail.com

※18歳未満の購読・無断転載・スキャンデータのアップロード共有などを禁止します。
ただし、SNSなどで表紙や一部お気に入りのコマなどを撮影して感想をアップするのは大歓迎です